

1. 件 名：近畿大学原子力研究所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和5年3月9日 10:00～10:40

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

近畿大学原子力研究所

近畿大学 講師 他1名

5. 要 旨

近畿大学原子力研究所から、令和4年11月22日に実施した原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや所内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項について対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

- ・ERC対応に係る課題については、情報共有のマニュアル改正を検討すること。また、発話のチェックリスト準備も改善に有効である。

- ・情報共有のために、書画カメラの導入を検討すること。

近畿大学原子力研究所から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

また、原子力規制庁から、FAX作成に係る課題については、自主的な改善を行うべき項目に整理するよう伝えた。

近畿大学原子力研究所から、本日の面談を踏まえ対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：2022年度事業者防災訓練防災訓練 訓練課題対応資料（近畿大学）